

学校だより

# 月事徹底



平成24年1月13日

福岡市立吉塚小学校  
Tel:611-0938・児童数 408人  
校長 濱村 壽治



あけまして おめでとうございます

暖冬の中での新年の幕開けです。

「一年の計は元旦にあり、一日の計は朝にあり」という言葉があります。何事においても最初に計画性をもって取り組むことが大事だということです。その際、計画を立てる日数を「まだ」と考えるか、「しか」と考えるかによって取り組む意欲は大きく変わってきます。6年生が本校に登校してくるのは、あと45日です。その日数を「まだ45日ある」と考えて過ごすのか、「もう45日しかない」と考えて過ごすのかで大きく違ってきます。各国の民族性の違いの例えとして次のようなことが言われています。

『砂漠の中をさまよっている時、水筒の中には水が半分入っていました。』

ドイツ人は、「まだ半分もあるぞ。……。」と考える、

日本人は、「もう半分しかない。……。」と考えるのだそうです。』

極論とも思いますが、そのような傾向にあるのではと考えるのは私だけでしょうか。私の教育理念として、「未来を語れる子どもたちを」育てたいという思いが根底にあります。その子たちなりに、10年後の、1年後の、1ヶ月後の、1週間後の、明日の自分の姿を描いて、めざして今日を生きていって欲しいのです。さて、吉塚っちは、上例の「……」にどんな言葉が入れるのでしょうか。私はどちらも「よし、がんばるぞ!」という言葉が入って欲しいと思います。そんな思いを一人ひとりの子どもたちがもてるよう、本年度も全職員で本校の教育活動に取り組んで参りますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。ところで、みなさまのご家庭では、どんな夢を語り合われたでしょうか。

吉塚小学校に新しい3人のスタッフが加わりましたので、ご紹介いたします。笑顔がとてもすてきな3人の先生方です。

体調を崩されて長期休暇をとっています新海教頭先生が年度内の復職が難しくなりましたので、本校教頭として1月1日付で着任しました。



【中村俊秀教頭先生】

吉塚小学校の皆様、この度本校に着任いたしました中村です。子どもたち一人ひとりが安心して伸び伸びと楽しく学ぶことができる学校をめざし、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



【石川みゆき先生】



【岸川篤子先生】

石川先生と岸川先生は、二人とも早期退職をされたベテランの先生です。石川先生は、5・6・1年生の算数指導を、岸川先生は2・3・4年の算数指導とたんぼぼ学級の支援を担当してもらいます。二人の先生も「子ども大好き」の先生です。気がつくと、もうずいぶん前から吉塚小にいたような雰囲気がかもしだしてくれています。吉塚っこのことを安心して任せられる先生方です。

## 平成23年度の主な行事予定

### 【 1 月 】

- 10日(火) 始業式
- 12日(木) 給食開始  
郷土料理体験(6年)
- 13日(金) 郷土料理体験(6年)
- 16日(月) なわとび週間(～27日)  
生活リズムチャレンジカード(～20日)
- 19日(木) 学習参観・懇談会
- 23日(月) 給食週間(～27日)
- 24日(火) 火災避難訓練

### 【 2 月 】

- 1日(水) 放送朝会 クラブ活動
- 2日(木) お話会(34年)
- 8日(水) クラブ活動(見学)
- 9日(木) 新1年生体験入学・保護者説明
- 10日(金) 学習参観・懇談会(246年)
- 14日(月) 吉中入学説明会(保護者)
- 16日(木) 学習参観・懇談会(135年)
- 22日(水) スクールカウンセラー来校  
クラブ活動
- 23日(木) お話レストラン
- 24日(月) 吉中体験入学(6年)
- 27日(月) 学校関係者評価委員会

## 各プロジェクトの実態調査の変容結果を協議しました!(1/6)

【学力向上PJ】学期末テストの結果から

- ①国語一読み、書きとも向上している。個別指導の必要な児童への対策がいる。
  - ②算数一4年生の数学的な考え方は伸びているが、各学年ともばらつきが見られる。
- 月初めの「読みチャレンジ」週間の継続、新出漢字での短文づくりや熟語調べの活用、文章問題の声だし読み、少人数指導の工夫改善

【人権感覚向上PJ】①心のアンケート

- ・低学年は言葉により、高学年は態度等によりいじめられたと考えている傾向がある。
  - ・「いじめ」のとらえ方がまだ曖昧な部分はあるにしろ、「いじめはどちらも悪い」と考えている子どもが増えてきた。
- 頑張っている姿のさらなる交流の場の設定(教師と子ども、子どもと子ども)、参加体験型学習の計画的な実施

【自己指導力向上PJ】①生活リズムチャレンジカード

- ・子ども自身の提出率UP
  - ・チャレンジ項目への取組意識の向上
  - ・遅刻数がやや増加(固定化の傾向)
- 「登校あいさつ」指導(昇降口、校門)、チャイム席取組への再意識化、2月懇談会で報告・協議

3学期、これらのデータを基に

各学級の実態に応じた目標を掲げ、取り組んでいきます!

## 郷土料理づくりにチャレンジ!



3学期早々、6年生の「郷土料理」づくりが行われました。PTA事業との連携で行われた学習で、地域の「くるみの会」から指導、支援をしていただきました。メニューは、「がめ煮」と「なます」。どちらも正月料理です。一見、子ども受けしない料理みたいですが、6年生のこどもたちは楽しそうに取り組み、おいしそうに頬ばっていました。「くるみの会」のみなさま、ありがとうございました。

